

	・契約の更新は次により総合的に判断する。 (1)次年度および次学期における学科目の開講状況および受講者数の見通し (2)勤務状況および態度 (3)能力および適性
10. 更新の有無	・契約期間満了後、引き続き1年を超えない範囲で更新する場合があります。 ・本学の非常勤講師として継続して勤務できる期間は、他箇所では非常勤講師をしている期間や他の職種で本学と雇用契約を有する期間を含め、最長10年を原則とする。毎年度授業を担当する場合で授業担当がない学期の期間および科目不開講により契約を解除した日から当該学期末までの期間は「早稲田大学における有期雇用者の契約年限に関する規程」に定める空白期間とはしない。また、継続雇用期間に関わらず、本学の教員としての契約期間は満70歳に達する年度を超えることはできない。
11. 応募資格	次のすべてを満たすもの。 ① 博士学位を有すること、またはそれと同等以上の学識経験を有すること。 ② 嘱任予定日時点で、大学において1年以上講義を担当した経験があること。 ③ 別紙の講義概要に含まれる内容に関連する研究業績があること。
12. 応募方法	応募書類（1）～（3）を指定のメールアドレスに送付してください。 （1）履歴書（所定用紙） （2）教育研究業績（所定用紙） （3）主要な研究業績3点以上（PDF等のファイル、またはファイルをダウンロードできるURL）。 応募書類 URL：https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2019/03/02/9725/ *原則、応募書類は返却しません。 *上記（3）の研究業績は、ハードコピーの郵送による提出でも構いません。その場合には「非常勤講師（社会学）応募書類在中」と封筒に記載の上、以下の住所までご郵送ください（締切日の消印有効）。 ＜住所＞ 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学政治経済学部事務所 学務係 教員人事担当 宛 ＜送付先＞ 以下のアドレスに応募書類を添付してお送りください。添付ファイルにはパスワードをかけ、別途パスワードをお知らせください。 seikei-gakujin@list.waseda.jp
13. 募集期間	2019年3月5日（火）～2019年4月10日（水）
14. 選考・結果通知	書類選考を行います。 選考結果は、<u>2019年5月31日（金）</u>までに本人宛へ通知します。
15. 問合せ先 （メールのみ）	早稲田大学政治経済学部事務所 学務係 教員人事担当 宛 E-mail：seikei-gakujin@list.waseda.jp

以 上

「社会学」講義概要

目標：

社会的な不平等、社会的ジレンマ、社会的ネットワークといった社会学の対象領域に属する様々な問題から代表的な事例をいくつか取り上げ、それらの事象の背後にあるロジックを、エビデンスに基づいて解き明かすことが、この講義の目的である。方法としては、政治経済学術院でこれまで展開されてきた方法論科目の統一化と充実に歩調を合わせ、統計的計量的方法、実験的方法、社会調査、ゲーム理論、数理的方法を積極的に展開する。

この科目を通じて、社会的事象や問題の背後にあるロジックを、数理的統計的に把握し考察することの大切さを認識し、その手法の基礎を習得することが目標である。統計学、経済数学、ゲーム理論、計量分析などの必修科目や選択必修科目と共に政治学、経済学、その他の社会科学の展開に必要な知識を提供する。

具体的なテーマ

1. 社会的な不平等（実証分析、実験・世論調査、数理分析）
 - ① 差別と貧困の発生（雇用と賃金の差別、偏見、相対的貧困）
 - ② 教育機会の不平等（階層とリスク回避）
 - ③ 豊かさと不平等（ローレンツ曲線、ジニ係数）
 - ④ 相対的剥奪のメカニズム
2. 社会的ジレンマ（ゲーム理論・数理的分析）
 - ① 共有地の悲劇と環境問題（囚人のジレンマゲーム）
 - ② 権力の形成と権力のパラドックス
 - ③ 集団的決定と投票のパラドックス（アローの定理など）
 - ④ 互酬性の発生（繰り返しゲーム、進化ゲーム）
3. 社会的ネットワーク（数理的分析、実証的分析）
 - ① ネットワークと人間行動（同感、コミットメントなど）
 - ② 社会関係資本（投票行動、政党など）